

奥薩摩ほんまもんツアー

モニターツアーを実施鶴田の自然を満喫

奥薩摩ほんまもん体験ツアーが、2月15日(土)～16日(日)、18日(火)～19日(水)本町と宮之城町で実施されました。このツアーは、奥薩摩地域(鶴田・宮之城・薩摩・大口)の豊かな地域資源・魅力のアピールし、地域の継続的な観光資源、産業振興に結びつけることを目的に実際ツアーとして行えるか参加者の反応を見るため、モニター



参加者によるカシの木皮剥き

ターツアーとして行われ、福岡県をはじめ県内各地から29人が参加しました。当日はあびる館に集合し、それぞれ自分の車で大俣の野元八千代さんの家へ移動し、長男政志さんから作業の説明を受けた後、紙漉きやカシの木の皮剥ぎを体験しました。紙の間に落ち葉や草を挟んでそれぞれ特徴のある和紙を漉き、満足していたようでした。その後、紫尾に移動し、文化財や温泉を見て回ったりしました。

翌日は、湯田原の西田畠夫さんの仕事場で、前日漉いた和紙を飾る竹製の額を作りました。参加者は、講師の指導を受けながら、小刀やのこぎりを使って完成させました。その後、場所を宮之城町に移し、竹林の見学を行うなど、自然体験を満喫していました。久留米市から家族3人で参加



竹の削り方もうくなりました

した宮下麻紀さんは、「手漉き和紙も竹細工もはじめての体験でとても楽しかった。温泉は、肌がつるつるになっていいお湯でした。次は、ぜひほたる舟の時期に來たいですね。」と話していました。他の参加者も「またこのような企画があれば参加したいですね。」と大変満足していました。

鶴田ダムは桜で満開!!

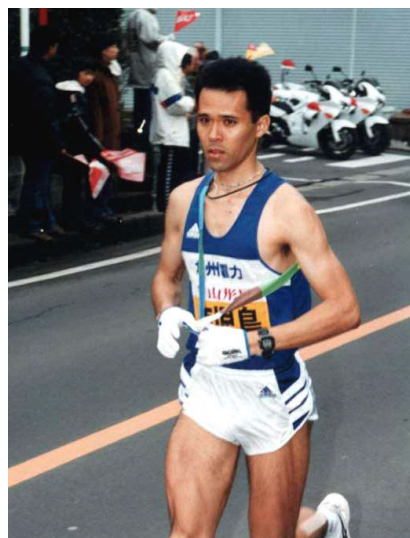
今年から桜祭りは中止

3月下旬から4月上旬にかけて、鶴田ダム周辺では約千本の桜が満開となります。これまで、この時期にあわせて毎年鶴田ダム桜祭りを開催していました。平成15年度は経費の面や、スタッフの問題、他イベントとの調整等諸般の事情から中止することとなりました。しかし、ダム周辺の桜は本町観光振興の大きな目玉であること。町民はじめ多くの方に楽しんでいただきたいことを考慮して、これまでどおり夜桜ちようちんの点灯を4月1日から10日間行います。友人や知人、また集落単位でお出かけいただいて、美しい桜をめでてください。また、近くには、鶴田ダム公園、ダムふれあいパーク等の公園があり、園内では親子連れで一日楽しめるようたくさんの遊具が備え付けてあります。レストラン「大鶴ゆうゆう館」とあわせぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか。



本町出身者3人が力走

県下一周市郡対抗駅伝競走大会



鹿児島チームで力走する角選手

第50回県下一周市郡対抗駅伝競走大会が2月15日(土)から19日(水)までの5日間行われ、本町出身選手が3人出場しました。出場したのは、川薩チームに大園栄一さん(柏原)、田島大志さん(紫尾出身)、鹿児島チームに角昌博さん(柏原出身)の3選手です。大園さんは、2日目と最終日の10区に、田島さんは2日目の9区と最終日の6区に出走し、総合で3位の成績に貢献しました。また角さんは1日目の10区、2日目の9区、4日目の10区に出走し、鹿児島チームは総合で8位でした。特に、2日目野田の第9



田島選手(右)から大園選手(左)へたすきリレー

中継所では、3人が揃って出走するとあつて本町の関係者の応援も多数見られました。沿道では、たくさんの方々が暖かい声援を贈り、力走する選手の姿は大きな感動を与えてくれました。

川薩地区植樹祭

関係者400人が参加

平成14年度川薩地区植樹祭が2月8日(土) 祁答院町で開催されました。これは、緑化思想の高揚と地域林業の振興を図るため毎年開催されているもので、当日はあいにくの天気ですが、関係者約400人が参加しました。

の表彰者は次のとおりです。(敬称略)
川薩地区林業技術競技会
育林技術 優良賞 舟倉さだ子
たけのこ生産 優秀賞 上之原純夫
団地間伐 優秀賞 大野団地代表
学校環境緑化コンクール 最優秀賞 柏原小学校
県山林苗畑品評会 優秀賞 上之原兼雄
認定指導林家 大庭慶男

15年2月子牛せり市状況

鶴田町

出場頭数	メス	43頭
	去勢	4頭
最高価格	メス	829,000円
	去勢	549,000円
最低価格	メス	208,000円
	去勢	307,000円
平均価格	メス	386,674円
	去勢	465,660円

市場状況

最高価格	メス	1,000,000円
	去勢	630,000円
平均価格	メス	362,882円
	去勢	451,982円